

# 中央社保協ニュース

13-21号 5月21日 発行・中央社会保障推進協議会 (TEL 03-5808-5344)



▲4・24ヒューマンチェーン（国会大包围）行動で「安心の医療、介護」を訴える呼びかけ人のみなさん（4月24日、「国会正門前」エリアにて）

## 「輝け！いのち」「いかそう！憲法25条」の思いから 医療・介護総合法案の衆議院での採決強行 に抗議し参議院での廃案を求めます

「輝け！いのち」 4・24  
ヒューマンチェーン行動」  
呼びかけ人  
●伊藤真美（医療法人社団  
花の谷クリニック院長）  
●勝田登志子（公益社団法人・  
認知症の人と家族の会）

副代表）  
●川島みどり（日本赤十字  
看護大学客員教授）  
●本田 宏（済生会栗橋病  
院長補佐）  
5月14日、午後4時48分  
に衆議院厚生労働委員会

「地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律案（以下、医療・介護総合法案）」の採決が強行されました。私たちは、強引に採決を行ったことに怒りをもって抗議します。

この医療・介護総合法案が衆議院厚生労働委員会で本格的に審議が始まった翌日の4月24日、私たち4人が呼びかけ人となり、「輝け！いのちヒューマンチェーン国会大行動（以下、ヒューマンチェーン行動）」を開催しました。本行動には、全国各地から約5千5百人もの患者さん、障がい者、医療・介護従事者が集い、国会を包囲しました。これだけ大勢の人が国会に駆けつけたのは、「医療・介護総合法案」の内容をみて「黙っては行かない」との強い危機感を持ったからです。「医療・介護総合法案」は、国民の命に直結する医療と介護にかかわる19法案を一括りにしたもので、

## 医療・介護総合法案

### 傍聴・議員要請を強めよう

#### 徹底審議を行なえ

自民・公明与党は全野  
党の反対を押し切って  
「医療・介護総合法案」  
の採決を強行、参院本会  
議で可決（5月15日）。  
審議は参院へ移りました。  
19本もの法改定を盛り込  
んだ「総合法案」。一つ  
ひとつ、しっかりと審議す  
ることが国会の責務。し  
かし衆議院厚生労働委員会

の審議はわずか6回。医療・介護の改悪メニューがズラリ。

会期末は6月22日。政府・与党は6月初旬の採決強行を狙っています。中央社保協は、法案の徹底審議と廃案を求めて今後の国会前座込み行動に取り組みます。とりわけ参院厚生労働委員会の傍聴参加をよびかけます。

です。このような重要な法案を4月9日に趣旨説明した後、4月23日からたった5日間の衆議院厚生労働委員会の審議で拙速に可決したことに憤りを禁じえません。

短い審議時間の中でも、総合法案が狙う医療費抑制ありきの医療提供体制の見直し、介護保険の要支援者への訪問・通所介護の市町村事業への移行など、高齢者の生きる権利を脅かし、国民生活にも大きな影響を与える重大な問題が明らかとなりました。地方公聴会や参考人質疑でも「受け皿が不足している」「（介護保険）制度の入り口が狭められ、制度を後退させる」「川下はあふれて、洪水を起している」など、懸念や批判の意見が相次ぎました。

参考人質疑では、呼びかけ人である本田宏済生会栗橋病院院長補佐が日本の医師数の絶対数不足と偏在の問題を指摘し、GDP当たりの医療費をヨーロッパ並みに引き上げ、個人負担を軽減すべきと訴えました。

医療・介護総合法案審議の舞台は参議院に移ります。私たちは「良識の府」である参議院での徹底した審議と、医療・介護を受ける権利を奪う医療・介護総合法案の廃案を求めます。



中央社保協

いかそう！憲法25条  
<http://www.k25toso.com/>



# 国の責任を放棄する国保都道府県単位化に 反対する全国学習交流集会

社会保障制度改革推進法で示された社会保障総改悪が、国民の声、現場の切実な要求を踏みにじりながら押し進められています。医療供給体制の縮小・再編が打ち出され、国保の広域化・都道府県単位化も新たな局面となっています。

中央社保協では、最新の国の動き、現状を学びあい、国保の運動交流を図るために、学習交流集会を緊急に企画しました。多数ご参加ください。

◇日時 2014年6月22日(日)午前11時～16時半(予定)

◇場所 全労連会館2階ホール(地図参照)

〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 TEL: 03-5842-5610

◇内容 ●学習内容 「社会保障総改悪と国保都道府県単位化のねらい」(仮称)  
講師 神田敏史氏(神奈川自治労連)  
●問題提起 中央社保協  
●指定報告 意見交流

◆主催(問い合わせ先)

中央社会保障推進協議会  
東京都台東区入谷1-9-5-5F  
TEL 03-5808-5344  
アドレス k25@shahokyo.jp

◇参加費(資料代等) 1,000円

◇昼食(弁当)あっせん 1,000円(お茶付)

※当日は、日曜日で会場近くでの食事は難しいので、持参していただくようお願いします。  
コンビニは近くにありません。別途、弁当をあっせんしますので、希望者は、申込書に印をつけて送付ください。

※会場地図



◇JR御茶ノ水駅から徒歩8分  
◇地下鉄御茶ノ水駅から徒歩7分  
◇地下鉄本郷三丁目駅から徒歩12分



中央社保協

いかそう! 憲法25条  
<http://www.k25toso.com/>



## 「医療・介護総合法案」の廃案を! 国会座りこみ行動予定

- 時間 10時～15時
- 場所 参議院議員会館前
- 内容 国会議員要請(参議院厚生労働委員、医療関係議員)  
国会傍聴(10時に、座り込み会場に集合)  
リレートーク

5月22日(木)  
新婦人、全商連、全生連、農民連、障全協、千葉社保協

5月27日(火)  
福祉保育労、全教、建交労、年金者組合、埼玉社保協

5月29日(木)  
共産党、国公、自治労連、医療福祉生協連、東京社保協

6月3日(火)  
新婦人、全商連、全生連、農民連、障全協、神奈川社保協

6月5日(木)  
福祉保育労、全教、建交労、年金者組合、千葉社保協

6月10日(火)  
共産党、国公、自治労連、医療福祉生協連、東京社保協

6月12日(木)  
新婦人、全商連、全生連、農民連、障全協、神奈川社保協